

4.生涯学習・スポーツ に関する施策

■ 施策評価シート 4-01-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち		分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	生涯学習の推進		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	4-01-①	施策名	家庭・地域での学びの充実	

施策の概要
学校等の学習活動を地域の大人が支えるとともに、地域人材等による学校教育および家庭教育の支援を進め、子どもと大人がともに学び育つまちづくりを推進します。 また、自ら考え、行動できる人材の育成に取り組むことを通し、地域の担い手づくり、持続可能な地域づくりを目指します。

成果指標(単位)	地域と学校、家庭が協働し、地域の特色を生かして、子どもと大人がともに学びを進める「地域協働高校」の推進に満足している市民の割合(%)				
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	(※基準値)	19.9	20.6	21.3	22
実績値	19.2	19.4			

成果指標実績に対するコメント
市内の14小学校および6中学校全てにおいて、学校・家庭・地域が連携して地域協働高校を実施しており、子どもと大人が学び合い、共に育つ地域学習社会づくりを推進している。成果指標については目標値に達していないものの、前年度に比べ0.2ポイント増加しており、全小中学校において地域課題解決型の事業展開を進めたこと、地域において子どもが主体となって自分の意見を実践につなげる事業展開の検討・モデル事業を実施したことで、自ら考え行動できる子どもの育成に一定の成果が見られたと考えられる。

施策の達成度評価
地域協働高校では、学校・地域・家庭が協働して地域の人材や資源を積極的に活用し、子どもと大人が多種多様な活動を実施しており、様々な経験や知識を持った地域の大人との交流を通じて、子どもの豊かな心の成長や大人自身のやりがいに繋げることができた。また、学校や地域において子どもの視点に立った地域課題解決型の取組を進めることにより、地域社会の創り手の育成につながった。
当該施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標は、偏差値が高い順に「No.33 私の暮らしている地域では、地域活動(自治会・地域行事・防災活動等)への市民参加が盛んである」は偏差値74.7、「No.47 私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある」は偏差値55.5という結果であった。「No.33 私の暮らしている地域では、地域活動(自治会・地域行事・防災活動等)への市民参加が盛んである」の偏差値が高い水準であったことを踏まえ、ウェルビーイングの観点からも、引き続き、地域協働高校への市民参加が盛んになるよう、事業の検討を行いたい。

評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方
市内全小中学校に配置している地域コーディネーターを活用することで、新たな地域の教育資源や人材を活かし、様々な地域課題の解決に子どもたちが主体的にかかわることで、地域社会の一員としての意識と行動力を身に付けることを目指した取組を実施する。また、学校や地域において子どもと大人が共に学びあうことを通して、自ら考え、行動できる人材の育成に取り組むことで、地域で学びつながりの向上を図り、地域の担い手づくりや持続可能な地域づくりを目指す。
「No.47 私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある」の指標が「No.33 私の暮らしている地域では、地域活動(自治会・地域行事・防災活動等)への市民参加が盛んである」の指標より低い水準であったことを踏まえ、ウェルビーイング向上の観点からも、地域協働高校の取組以外にも、家庭教育推進事業などの実施により地域においても学びたいことを学べる機会を提供していく。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
地域協働高校推進事業	生涯学習課	○	市内全小中学校で学校と地域の連携による地域課題解決型の体験学習の事業を実施することで、子どもと大人がともに学び、子どもの意見を実践につなげ、自ら考え行動できる人材の育成に取り組むことができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
地域ぐるみの学校安全推進事業	学校教育課
通学路対策事業	学校教育課
家庭教育推進事業	生涯学習課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】									
主観指標項目		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		
33	私の暮らしている地域では、地域活動(自治会・地域行事・防災活動等)への市民参加が盛んである	実数	3.2	3.2					
		偏差値	73.5	74.7					
47	私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある	実数	3.1	3.1					
		偏差値	57.6	55.5					

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】									備考
客観指標No. (令和7年度)									

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち		分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	生涯学習の推進		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	4-01-②	施策名	生涯学習機会の充実	

施策の概要

大学等と連携した幅広い学習機会の提供や、学習ボランティアの育成・活用による学びの還元を図ることで、誰もが生涯にわたって学び、活躍できる環境づくりを進めます。
また、全世代・全市域における読書活動を推進するとともに、多種多様な図書資料の収集・提供を基盤とした図書館サービスの充実に努め、新たな利用者の拡大を行うことで、読書のまちづくりを推進します。

成果指標(単位)	「生涯学習の推進」に満足している市民の割合(%)				
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	(※基準値)	25.0	25.9	26.8	27.7
実績値	24.1	24.0			

成果指標実績に対するコメント

立命館大学との共催による「立命館×草津市びわこ講座」等により、市民の学習意欲の喚起・学習機会を確保し、図書館においては、読書機会の充実に引き続き努め、就学前施設への巡回配本や移動図書館車での小学校への巡回等、読書のまち推進事業を進めた結果、成果指標実績値の維持に繋がった。
一方、市民の価値観の多様化により講座内容のニーズも変容してきているものと考えられる。

施策の達成度評価

「立命館×草津市びわこ講座」では、対面講座形式とオンデマンド配信を行い、市民の学習機会の確保に努めたほか、令和7年度は「リカレントコース」と「教養コース」の2コース制とし、講座数を増やすことで幅広いカテゴリーの講義を実施した結果、現役世代の受講者が倍増する等、一定の効果が見られた。また、絵本の交換会やサテライト機能の推進等の読書のまち推進事業を継続して実施し、より多くの市民が本と出合う機会を創出したほか、全年齢、全市域での図書館サービスの充実に努めた結果、読書機会の創出に繋がった。

当該施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標は、偏差値が高い順に「N0.19 暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である」「No47 私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある」があり、いずれも偏差値が55を上回る結果であった。
本市は、立命館大学と連携し、大学の知的資源を地域の生涯学習支援に生かし、リカレント教育の機会も提供しているほか、読書のまち推進事業として市民のニーズに即した事業を行っている。こうした偏差値が高い水準であったことを踏まえ、ウェルビーイングの観点からも、引き続き市民の講座の受講意欲や読書活動・図書館の利用意欲を喚起できるような取組の検討を行いたい。

評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方

「立命館×草津市びわこ講座」については、受講者アンケートの結果等に基づき、学習意欲を喚起する魅力的な講座タイトルを設け、実施する。また、学習ボランティア活動については、引き続き「ゆうゆうびとバンク」の発行等により情報提供を図るほか、中間支援組織等との連携により、ボランティア団体の活動機会の創出を行い、その活用につなげるなど、広く学習機会の提供を行う。また「草津市読書のまち推進計画」に基づき、さらなる読書機会の充実を図るために、図書館の新規利用者の拡大を目指すとともに、全年齢、全市域での読書機会の充実を図る。

図書館サービスや「立命館×草津市びわこ講座」は、市民の知識を豊かにしているだけでなく、図書館の利用や講座の受講を通じて「N0.19 暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である」「No47 私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある」にかかるウェルビーイングの向上にも資する取組であると考えており、こうした指標が高い水準であったことを踏まえ、ウェルビーイングの観点からも、引き続き生涯学習機会の充実に努めるため、市民のニーズに即した読書のまち推進事業や「立命館×草津市びわこ講座」等の事業を実施していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
社会教育推進事業	生涯学習課	○	立命館大学との共催により「立命館×草津市びわこ講座」を実施し、2コース制で幅広い内容の講座を実施することで、新たな受講者の獲得ができ、より多くの市民へ学習機会を提供することができたため。また、社会教育委員会議においては、地域でこどもが自ら意見を出し、多世代が関わり合うことで持続可能な地域づくりを目指す課題解決型の取組について検討することができたため。
学習ボランティア推進事業	生涯学習課	○	学習ボランティア人材バンク冊子「ゆうゆうびとバンク」の発行やバンク登録者の活動の場の提供支援・バンクや登録者について紹介するバンク紹介動画により、学習ボランティア活動の推進を図ることができたため。
草津市読書のまち推進事業	生涯学習課	○	絵本の交換会や図書館のサテライト機能の推進等の実施により、幼少期に多くの本と出会う機会を増やすことや、市域において読書に親しむ層を広げることができたため。
図書館運営事業	図書館	○	読書のまち推進事業を継続して実施し、市の全域での図書館サービスを実施するとともに、今まで図書館を利用したことがない人にも来館のきっかけとなるように乳幼児から高齢者まで、全世代別に工夫したイベントを実施するなど、図書館利用の促進を図ることができたため。
南草津図書館運営事業	南草津図書館	○	

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
図書館施設管理事業	図書館
三ツ池計画予定地管理事業	生涯学習課
南草津図書館施設管理事業	南草津図書館

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】									
主観指標項目		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		
19	暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である	実数	3.1	3.2					
		偏差値	55.2	57.9					
47	私の暮らしている地域では、学びたいことを学べる機会がある	実数	3.1	3.1					
		偏差値	57.6	55.5					
関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】									備考
客観指標No. (令和7年度)			32	111	112				

■施策評価シート

4-02-①

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち		分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	スポーツの充実		基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	4-02-①	施策名	スポーツ活動の推進	

施策の概要

生涯スポーツや競技スポーツ、健康づくりなど、多様な市民のスポーツ活動を推進するため、スポーツ協会・体育振興会・総合型地域スポーツクラブ・スポーツ推進委員・大学・企業等との連携を図り、協働によるスポーツ推進体制を強化することで、各種事業を効率的・効果的に取り組みます。

成果指標(単位)	20歳以上の人の週1回30分以上のスポーツ実施率(%)				
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	(※基準値)	65	66	67	68
実績値	58.1	56.4			

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、20歳以上の人の週1回30分以上のスポーツ実施率の割合は、前年度に比べて1.7ポイント減少した。国スポ・障スポの開催もあり、市内の運動・スポーツに対する気運は高まったといえるが、実施率としては上昇しなかったため、幅広い層に向けて、より身近に運動・スポーツに親しむ機会の創出に取り組む必要があると考える。

施策の達成度評価

スポーツ関係団体との連携により、市民がスポーツに親しむことができるよう、各種イベントや教室等を開催することで、運動・スポーツに親しむ機会や環境を提供することができた。一方で目標値には届いていないことから、さらに市民が積極的に運動・スポーツに取り組むことができるよう、各種事業の周知啓発に取り組む必要がある。

当該施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標は、「No.19 暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である」であり、令和6年度から令和7年度にかけての上昇幅は2.7ポイントであった。また、当該指標の実数についても0.1ポイント上昇している。令和7年度は、国スポ・障スポの開催や各種イベントや教室等による「スポーツ活動の推進」の施策を推進しており、こうした上昇傾向を踏まえ、ウェルビーイングの観点からもスポーツ実施率の向上に向けた取組の検討を行いたい。

評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方

市民が積極的に運動・スポーツに取り組むことができるよう、第3期草津市スポーツ推進計画に掲げる施策を推進しながら、各種スポーツイベントや教室等、市民が運動・スポーツに関わることのできる機会の充実を図る。

スポーツ実施率の向上に向けた取り組みは、スポーツ活動の推進を図るだけでなく、「No.19 暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である」といった指標にかかるウェルビーイング向上にも資する取組であると考えており、こうした上昇傾向を踏まえ、引き続きウェルビーイング向上の観点からも、各種スポーツイベントや教室等、市民がスポーツに関わることのできる機会の充実を図り、スポーツ活動を推進していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
市民スポーツ大会開催費補助事業	スポーツ推進課	○	市民スポーツ大会の開催を通じて、市民が競技スポーツに取り組み、また応援する機会を設けることで期待どおりの成果を得ることができたため。
県民スポーツ大会等出場支援補助事業	スポーツ推進課	○	県民スポーツ大会出場に対する支援を行うことで、市民の競技力向上につながり、県内4位を獲得し、期待どおりの成果を得ることができたため。
学校体育施設開放推進事業	スポーツ推進課	○	適切な維持管理を行い、市民が身近にスポーツに取り組むことのできる環境を提供し、期待どおりの成果を得ることができたため。
国スポ・障スポ開催事業	スポーツ推進課	○	第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会を開催し、「する」、「みる」、「支える」、「知る」といったスポーツに対する多様な関わり方を創出したことで、まちの活性化につなげ、期待どおりの成果を得ることができたため。

■施策評価シート 4-02-①

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
駅伝競走大会開催費補助金事務	スポーツ推進課
スポーツ協会事業費補助金事務	スポーツ推進課
スポーツ少年団育成事業	スポーツ推進課
スポーツ推進委員活動推進事業	スポーツ推進課
スポーツ推進計画事業	スポーツ推進課
スポーツ推進審議会運営事業	スポーツ推進課
総合型地域スポーツクラブ補助事業	スポーツ推進課
チャレンジスポーツデー開催費補助金事務	スポーツ推進課
各種スポーツ団体活動支援事業	スポーツ推進課
各種大会出場者激励事業	スポーツ推進課
各種大会負担金事務	スポーツ推進課
各種大会補助金事務	スポーツ推進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】							
主観指標項目		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
19	暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である	実数	3.1	3.2			
		偏差値	55.2	57.9			

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】								備考
客観指標No. (令和7年度)		31						

■施策評価シート

4-02-②

まちづくりの基本目標	「こころ」育むまち		分野	生涯学習・スポーツ
基本方針	スポーツの充実		基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	4-02-②	施策名	スポーツ環境の充実	

施策の概要

社会体育施設等の計画的な整備や適正な維持管理を行い、誰もが快適にスポーツを楽しむことができる環境を整えます。また、指導者の育成やボランティア機会の充実を図り、スポーツを支える人材を育成することで、市民がスポーツに親しみやすい環境づくりに取り組みます。

成果指標(単位)	社会体育施設利用者満足度(ポイント)				
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	(※基準値)	3.72	3.81	3.9	4.0
実績値	3.63	3.78			

成果指標実績に対するコメント

令和7年度の社会体育施設利用者満足度の全体平均は、令和6年度から0.15ポイント上昇し、目標値を上回ることができた。引き続き、指定管理者と連携し利用者の満足度向上に取り組む必要がある。

施策の達成度評価

施設の適切な維持管理を行うことで、スポーツ教室や講習会、スポーツ大会等を開催し、市民が運動・スポーツに親しむ環境を提供することができた。引き続き、指定管理者と連携し、利用者満足度の向上に取り組む必要がある。

令和6年度から令和7年度にかけて、最も偏差値が上昇した当該施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標は「No.13 私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある」であり、上昇幅は4.3ポイントであった。また、当該指標の実数についても0.2ポイント上昇している。令和7年度は、老朽化が進む施設がある中、計画的な改修や維持管理に取り組むなど、「スポーツ環境の充実」の施策を推進してきており、こうした上昇傾向を踏まえ、ウェルビーイングの観点からもさらに利用者満足度の向上に繋がる取組を推進する。

評価に基づいた令和9年度の実施についての方針

老朽化が進む施設もあるが、利用者が快適に運動・スポーツを行うことができる環境を確保できるよう、計画的に整備・改修等を実施するとともに、引き続き、指定管理者と連携し、利用者の満足度向上に取り組む。

利用者満足度の向上に繋がる取組は、スポーツの充実を図るだけでなく、「No.13 私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある」や「No.19 暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である」といった指標にかかるウェルビーイング向上にも資する取組であると考えており、こうした上昇傾向を踏まえ、引き続きウェルビーイング向上の観点からも、施設の計画的な改修や維持管理をはじめ、利用者満足度の向上に繋がる取組を推進する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
社会体育施設管理運営事業	スポーツ推進課	○	各社会体育施設の計画的な修繕や、適正な日常の維持管理・運営を行うことで安全に運営することができ、期待どおりの成果を得ることができたため。
草津市立プール運営事業	スポーツ推進課	○	適正な日常の維持管理・運営を行うことで安全に運営することができ、大規模大会の誘致やアスリートの育成にも寄与し、期待どおりの成果を得ることができたため。
弾正公園運営事業	スポーツ推進課	○	適正な日常の維持管理・運営を行うことで安全に運営することができ、期待どおりの成果を得ることができたため。
弾正公園運営事業	公園緑地課		
野村公園運営事業	スポーツ推進課	○	適正な日常の維持管理・運営を行うことで安全に運営し、プロスポーツの誘致やにぎわい創出にも取り組んだ結果、期待どおりの成果を得ることができたため。
(仮称)新志津運動公園整備事業	公園緑地課	○	滋賀県自然環境保全条例第23条に基づく、自然環境保全協定の締結に向け、自然環境影響評価調査業務に着手するなど、期待どおりの成果があったため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】										
主観指標項目		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度			
13	私の暮らしている地域には、楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある	実数	2.8	3.0						
		偏差値	54.3	58.6						
19	暮らしている地域の公共施設は使い勝手がよく便利である	実数	3.1	3.2						
		偏差値	55.2	57.9						
関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】										
客観指標No. (令和7年度)			20	31						備考